

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

| 団体名 | 業種名 | 事業名 | 施設名 |
|-----|------|-----|-----|
| 当麻町 | 水道事業 | | |

実施状況

| 抜本的な改革の取組 | | | | | | | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 0 auto;"> 現行の経営 体制を継続 </div> |
|-----------|--------------|----------------------|------|-------------|-------------|------------------|---|
| 事業廃止 | 民営化・ 民間譲渡 | 地方独立 行政法人 への移行 | 広域化等 | 民間活用 | | | |
| | | | | 指定管理者 制度 | 包括的 民間委託 | PPP/PFI方式 の活用 | |
| | | | | | | | ● |

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組みず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

水道事業が置かれている現状と将来への課題について整理し投資と財源から財政計画の検討を行い経営戦略の見直しを行いました。経営戦略の基本方針に基づき、具体的な更新計画を策定、中期的な計画で更新事業を実施していくこととなりますが、更新事業の継続中には事業効果を定期的に検証し、また物価上昇や地方債利息等の経済状況の動向を踏まえていくものです。